

志をひとつに—— 合併協定調印式



▲左から、佐藤浅科村長、三浦佐久市長、加藤白田町長、竹花望月町長

平成16年8月23日、佐久市、白田町、浅科村、望月町の4市町村による合併協定調印式が、佐久市役所8階大会議室にて執り行われました。

調印式には、佐久地方事務所長を来賓に招き、合併協議会委員をはじめ、4市町村の議会関係者など40名の皆様が立会人として出席しました。

三浦佐久市長、加藤白田町長、佐藤浅科村長、竹花望月町長は、合併協定書に記載された事務事業すり合わせ調整項目等の内容を確認した後、調印書に署名を行い、「新「佐久市」誕生に向け、固い握手を交わしました。」

4市町村では、昨年12月22日に合併協議会を設置して以来、12回に及ぶ会議で、新市建設計画の策定や、2千を超える事務事業すり合わせ調整項目を協議してきました。

今回、合併協定の調印が行われましたが、新市誕生に向けて、引き続き協議を重ねていきます。



▲合併協定調印のようす

平成17年4月1日の合併まで、あと半年余りとなりました。

合併協定調印により、合併協議会は一つの区切りを迎えましたが、これで合併協議が終わったわけではありません。

これまで協議会で承認されてきた事務事業すり合わせ調整項目の細部にわたる事務作業手順、条例整備や電算システム等の統一等、新市発足に向けての準備は、これから本格化していきます。

合併準備作業も本格化

